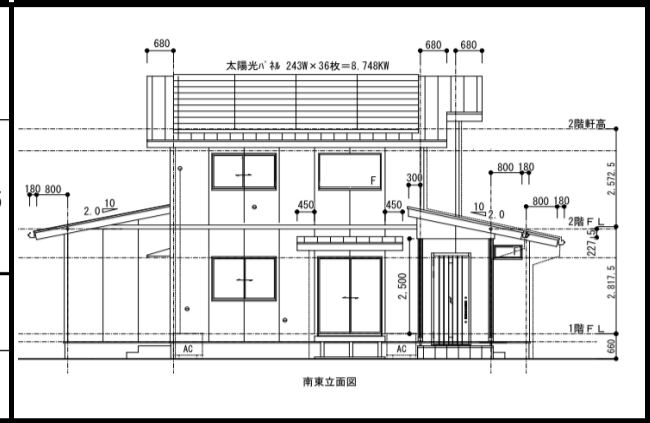


1-1 建物概要

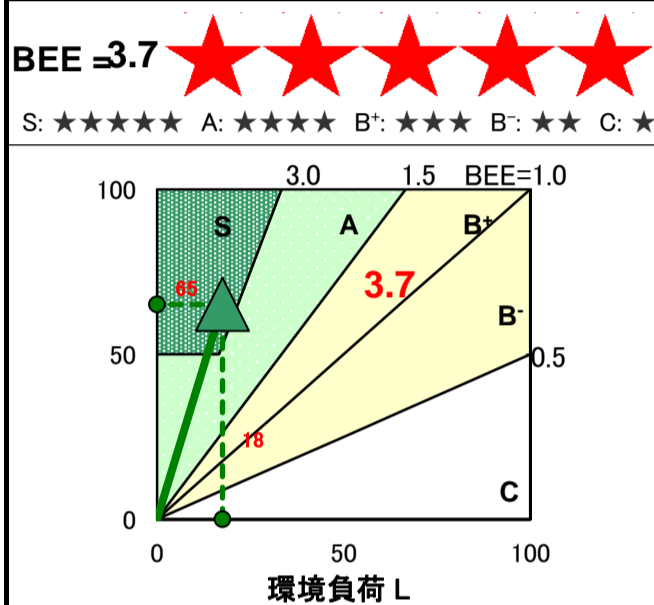
建物名称		
竣工年月	2019年9月	予定
建設地		
用途地域	第一種低層住居専用地域	確定
省エネルギー地域区分	6地域	
構造・構法	木造軸組工法	確定
階数	2	
敷地面積	271 m ²	仮
建築面積	75 m ²	仮
延床面積	115 m ²	仮
世帯人数	4	仮

仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等 外構の仕様	確定 仮 仮
〈備考〉	サステナブル先導事業 環境効率 最高ランクS LCCM5 つ星	
評価の実施日	2019年5月5日	
作成者	関 智子	
確認日	2019年5月5日	
確認者	田中章三	

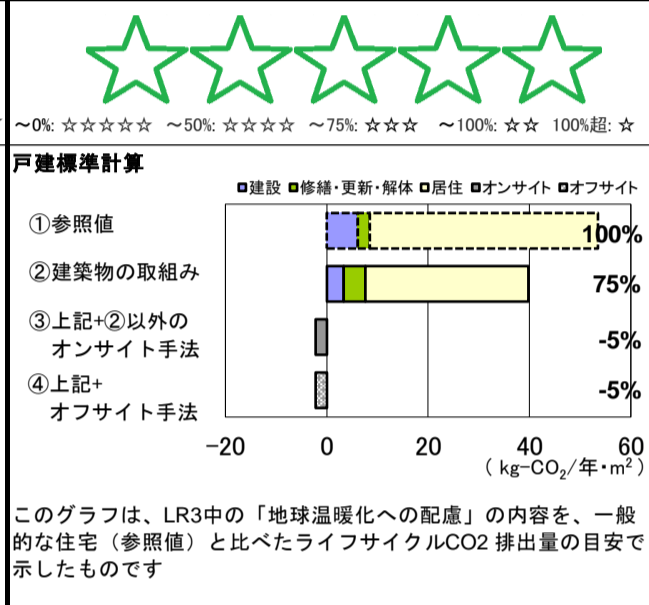
1-2 外観



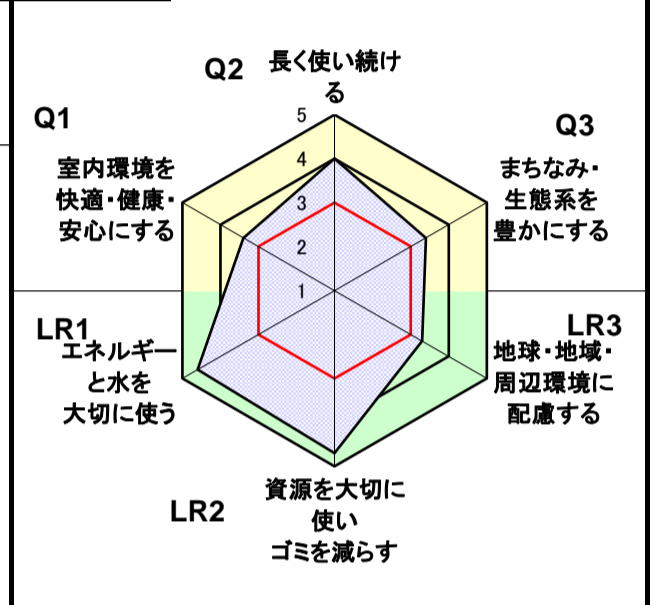
2-1 戸建の環境効率(BEEランク&チャート)



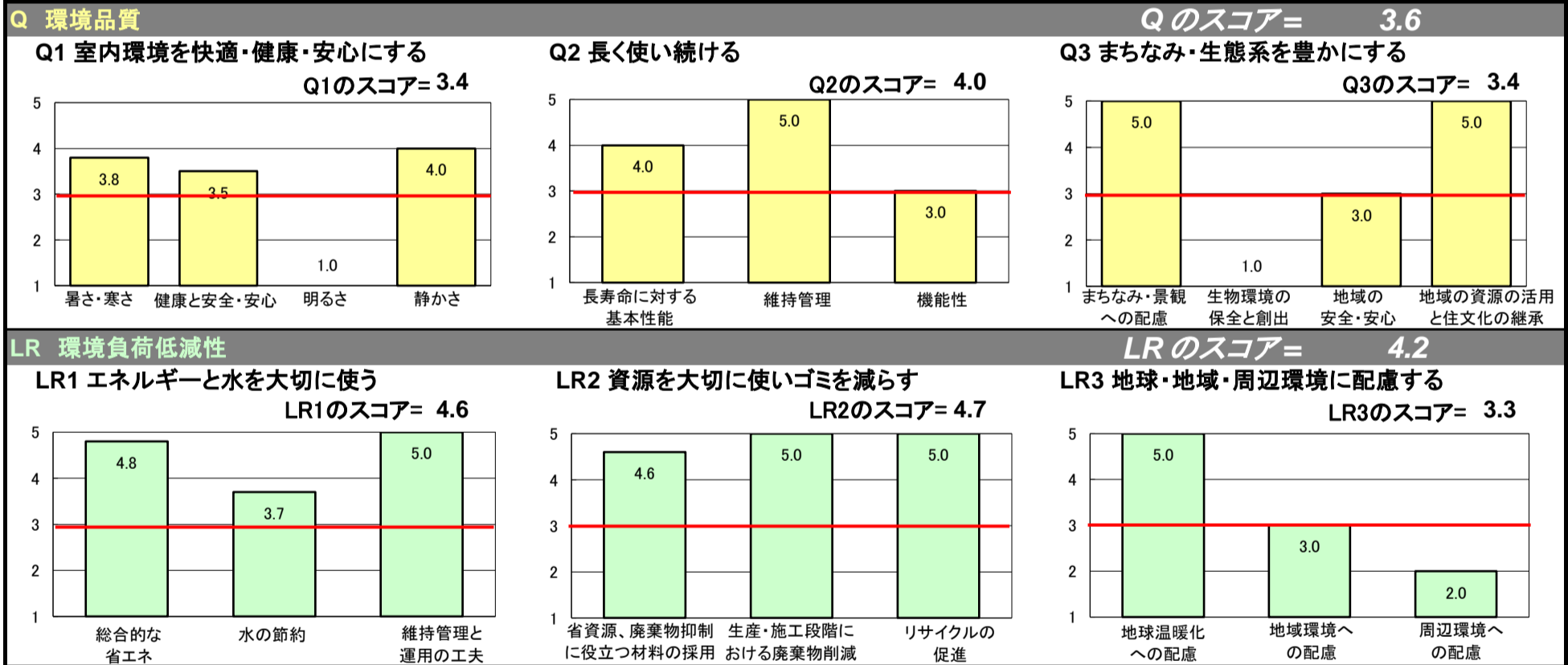
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 長期にわたり健康で安全で省エネルギーな居住に供し、LCCO ₂ がマイナスとなることを目指す住宅で、ZEHの上位概念となライフサイクルカーボンマイナス住宅(Life Cycle Carbon Minus)です。	その他
Q1 室内環境を快適・健康・安心にする 断熱性能をランクアップ外皮平均熱貫流率以上とし、IoT機器を導入して快適な温熱環境を維持することで、健康に暮らせる住宅です。	Q2 長く使い続ける 長期優良住宅で、維持管理体制においては、長期優良住宅の維持保全内容にプラスアッファした点検・アフターサービスを行います。長期優良住宅に基づく住宅履歴登録・保存・管理もっており、不具合が生じた時の追跡調査も可能です。
LR1 エネルギーと水を大切に使う 暖冷房設備・換気設備・給湯設備・照明設備を各物件ごとに適切に組み合わせ創エネ設備を含め省エネ率30%を以上とし太陽光に依存しすぎないLCCM住宅です。LCCO ₂ 6項目については、特段の配慮をしています。また、HEMSを設置し消費エネルギーの確認のしやすさに配慮しています。	LR2 資源を大切に使いゴミを減らす 省資源・廃棄物抑制として、構造材には、持続可能な森林から産出された木材を使用し、・外装材・内装材には、再生可能材料を積極的に使用している。廃棄物削減への取組みとして、構造材のプレカット加工、広域再生利用指定制度を取得したメーカーの材料を積極的に使用しています。
	Q3 まちなみ・生態系を豊かにする 構造躯体・内外装材に、地域材の資源を活用し、住文化の継承につとめています。
	LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する 評価していない。